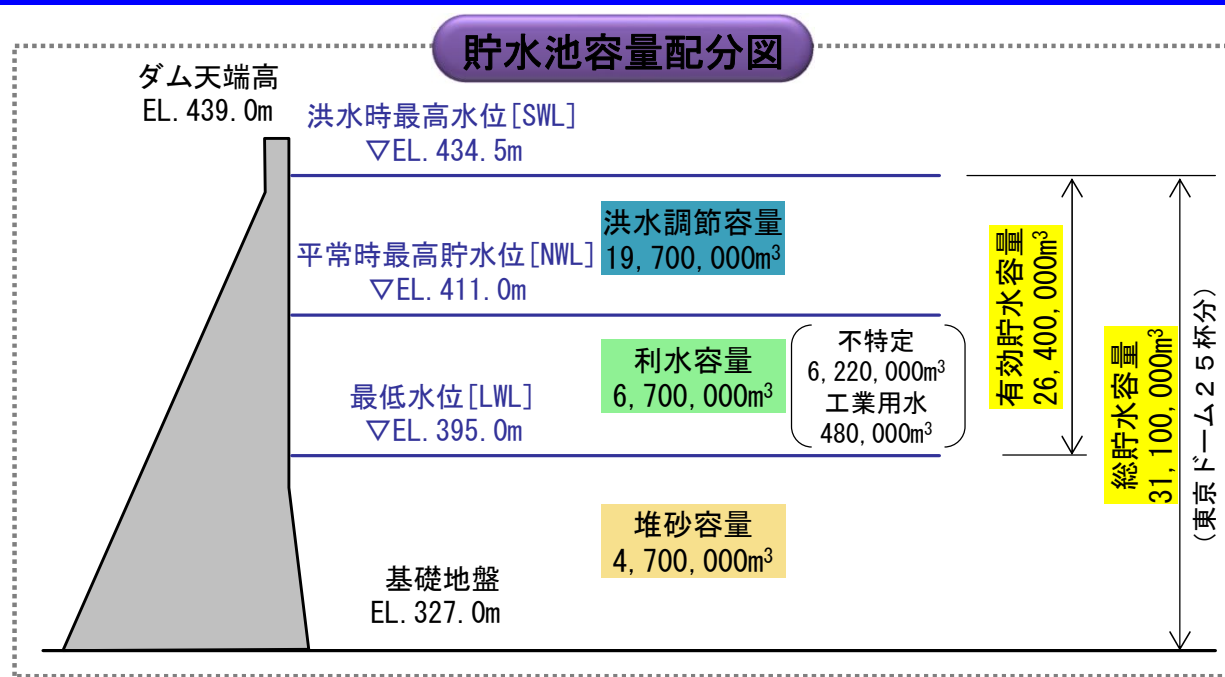


令和8年度利賀ダム事業概要

A 3D architectural rendering of the Rikage Dam project. The dam is a large concrete structure with a spillway on the right side, situated in a deep, green mountain valley. The surrounding terrain is rugged and forested. A river flows through the valley, and a road is visible on the left. The overall scene is a detailed digital model of the construction site.

令和8年4月
利賀ダム工事事務所



■河川名

一級河川庄川水系利賀川

■位置

左岸：富山県南砺市利賀村押場地先

右岸：富山県南砺市利賀村草嶺地先

■総事業費

約1,640億円

■工期

令和13年度完成予定

■ダム諸元

| | |
|------|--------------------|
| 形式 | 重力式コンクリートダム |
| 堤頂標高 | EL.439.0m |
| 堤高 | 112.0m |
| 堤頂長 | 255.0m |
| 堤体積 | 約50万m ³ |

■貯水池諸元

| | |
|--------------------|--------------------------|
| 集水面積 | 95.9km ² |
| 湛水面積 | 1.1km ² |
| 設計最高水位 | EL.437.4m |
| 洪水時最高水位 | EL.434.5m |
| 平常時最高水位 | EL.411.0m |
| 最低水位 | EL.395.0m |
| 総貯水容量 | 31,100,000m ³ |
| 有効貯水容量 | 26,400,000m ³ |
| 堆砂容量 | 4,700,000m ³ |
| 洪水調節容量 | 19,700,000m ³ |
| 流水の正常な機能を維持するための容量 | 6,220,000m ³ |
| 工業用水容量 | 480,000m ³ |

利賀ダム建設事業の目的

■洪水調節

庄川の洪水氾濫から沿川地域を守り、また、急流河川特有の流水の強大なエネルギーから堤防の安全性を確保するため、利賀ダム地点において毎秒500立方メートルの洪水調節を行い、下流全川にわたり洪水の流量の低減を図ります。



H16.10.台風23号 庄川洪水観測史上最高水位を記録 2,840名に避難勧告

■流水の正常な機能の維持

庄川の安定した流量は、地域の生活や産業を支える用水をはじめ、水質の保全、良好な動植物の生息・生育環境に必要です。利賀ダムでは、庄川の流水の正常な機能の維持を図るための補給を行います。



鮎釣り

■工業用水

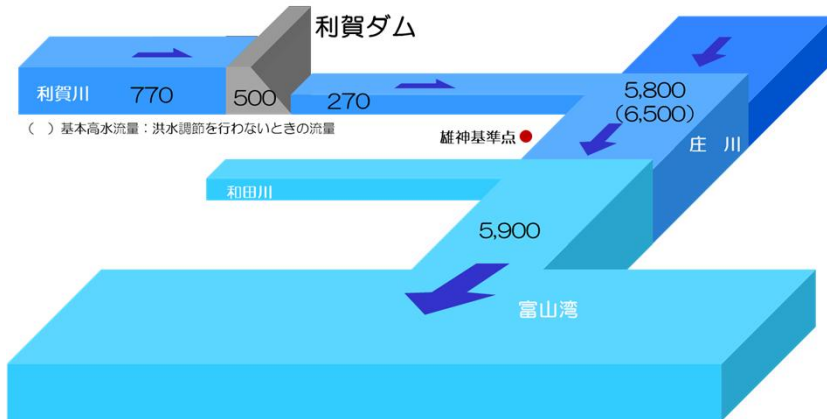
砺波工業団地で使用する工業用水として、富山県企業局が1日最大8,640立方メートルの取水が可能となるよう、利賀ダムにおいて新たな水需要量の開発を行います。



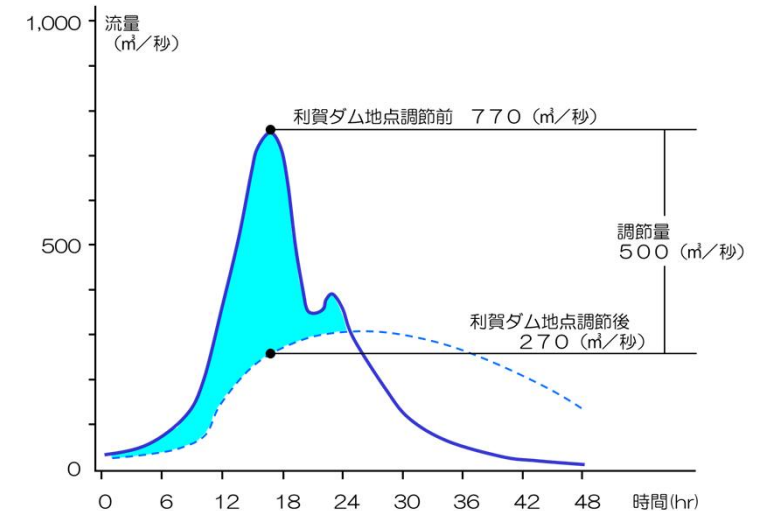
砺波工業団地



■流量配分図 (m³/s)

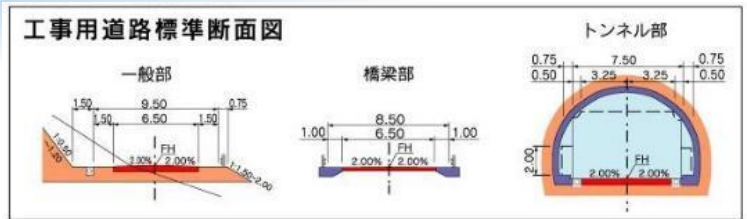


■洪水調節計画

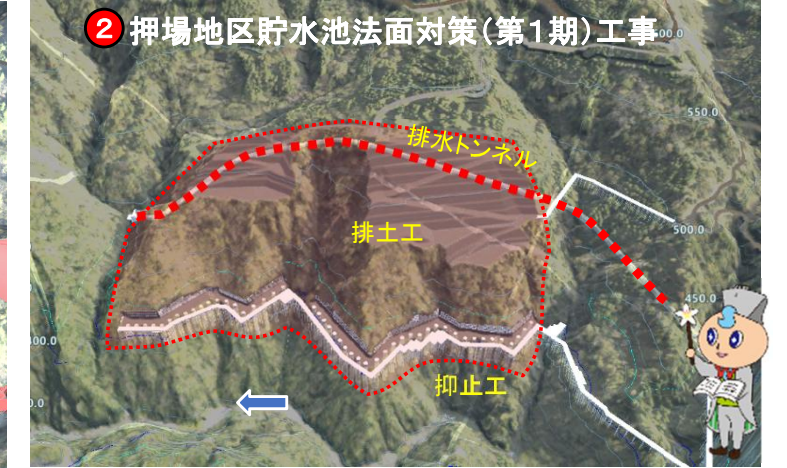
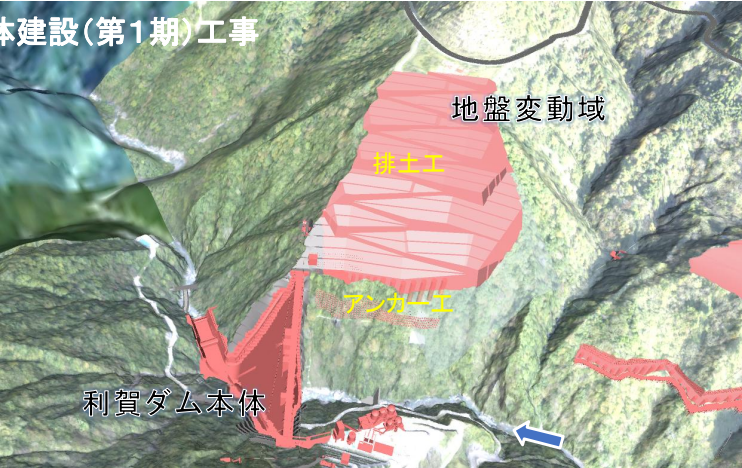
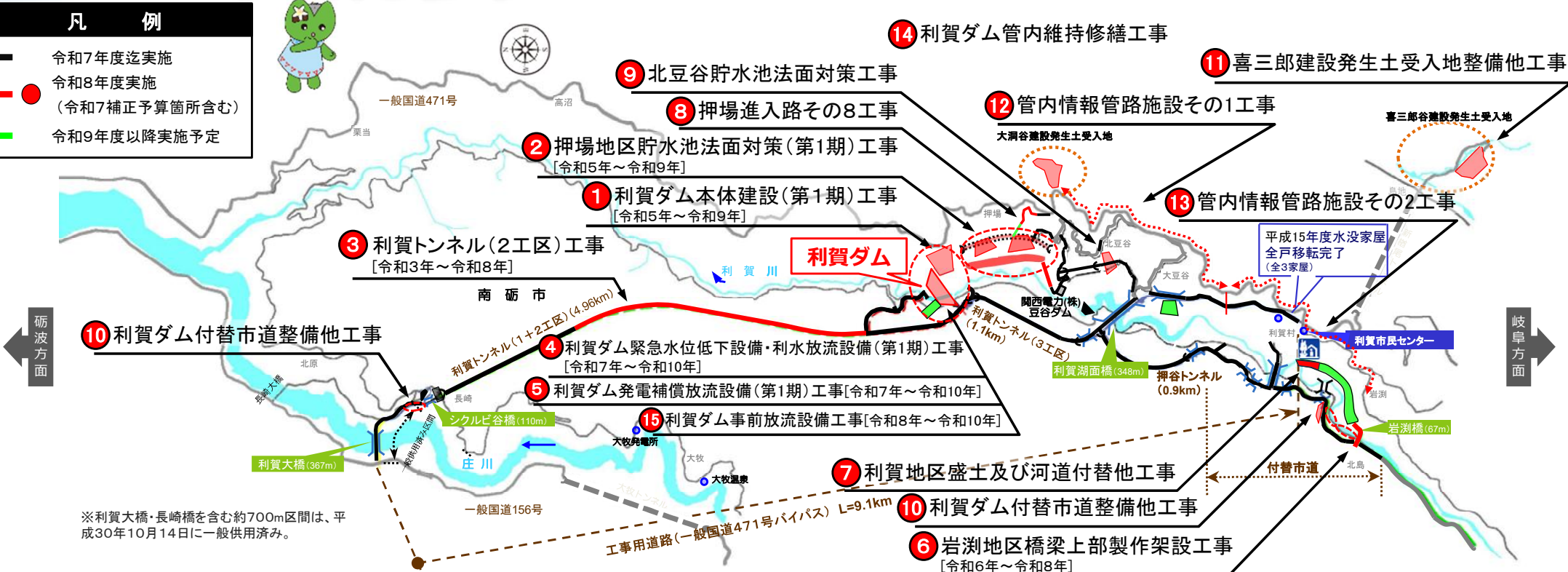


工事概要

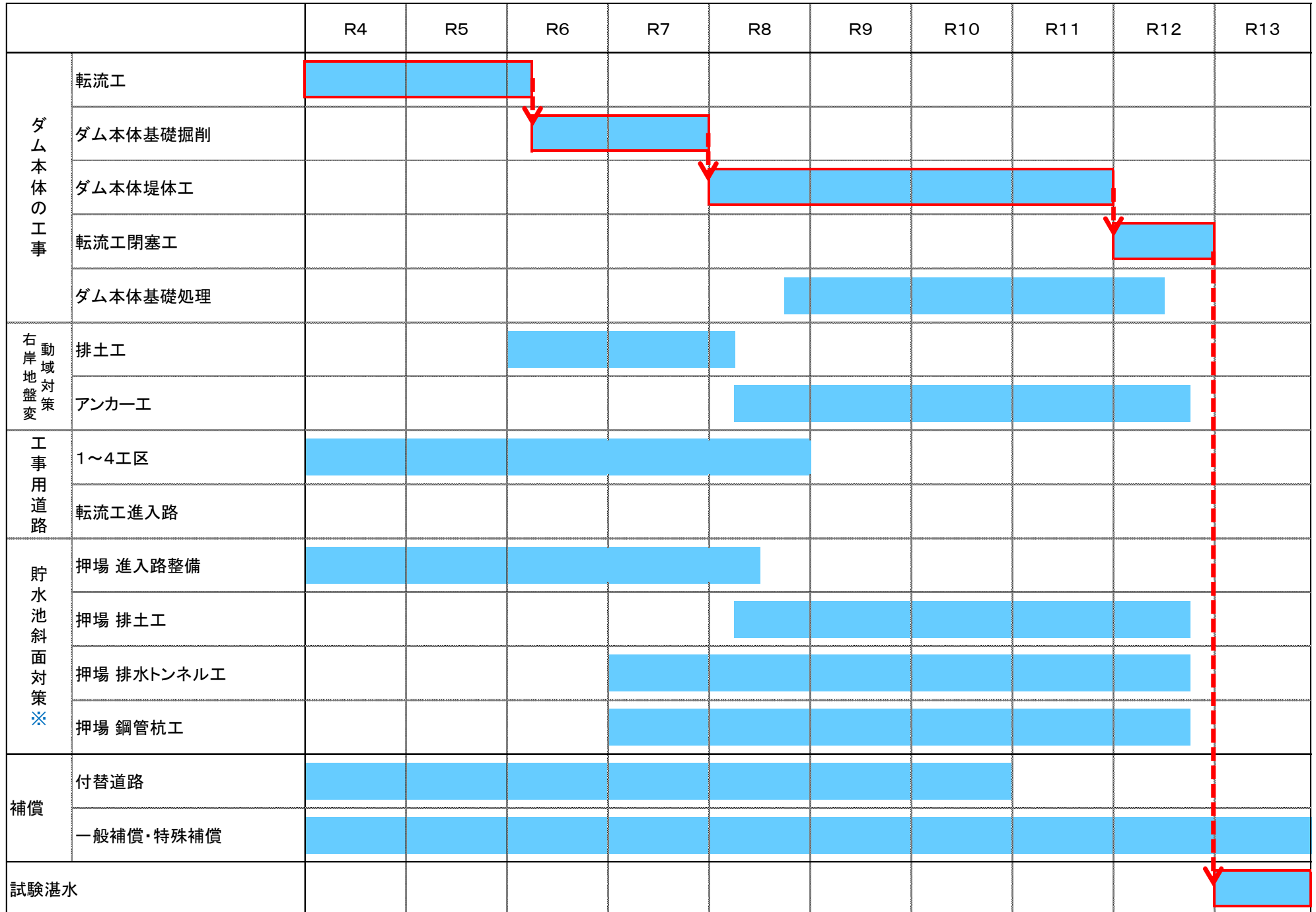
| 予算概要 | |
|----------------------|----------------------|
| 令和7年度 (R6補正含む) | 令和8年度 (R7補正含む) |
| 124.2億円 (144.3億円) | 124.9億円 (152.6億円) |



- 凡例**
- 令和7年度迄実施
 - 令和8年度実施
(令和7補正予算箇所含む)
 - 令和9年度以降実施予定

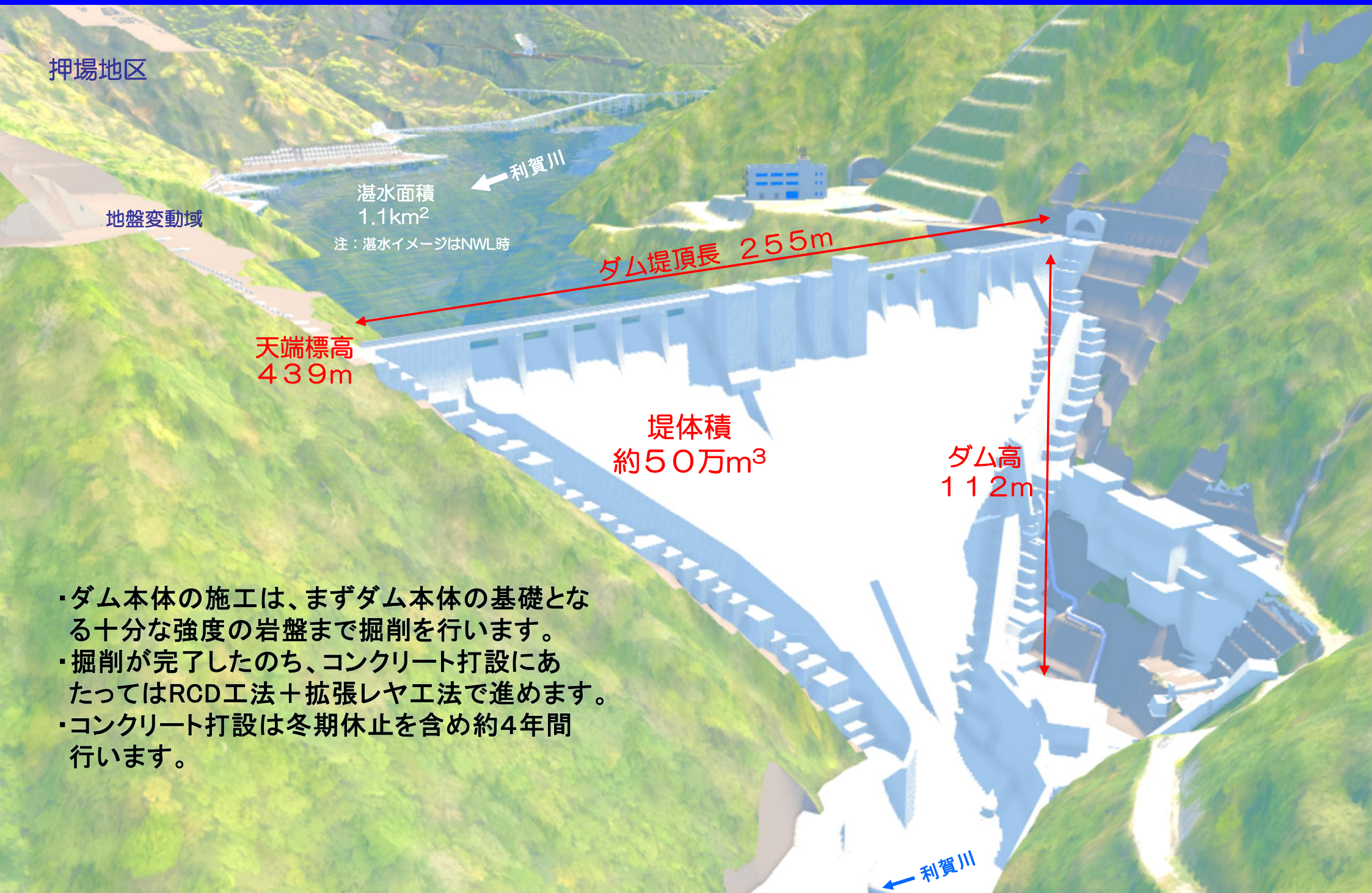


利賀ダム 概略工程



※貯水池斜面对策は、大規模な工事を行う押場のみを表示。北豆谷、大豆谷、岩淵は、R7~R12の間で整備を行っていく。

■ クリティカルパス



押場地区

地盤変動域

湛水面積
1.1km²

注：湛水イメージはNWL時

利賀川

ダム堤頂長 255m

天端標高
439m

堤体積
約50万m³

ダム高
112m

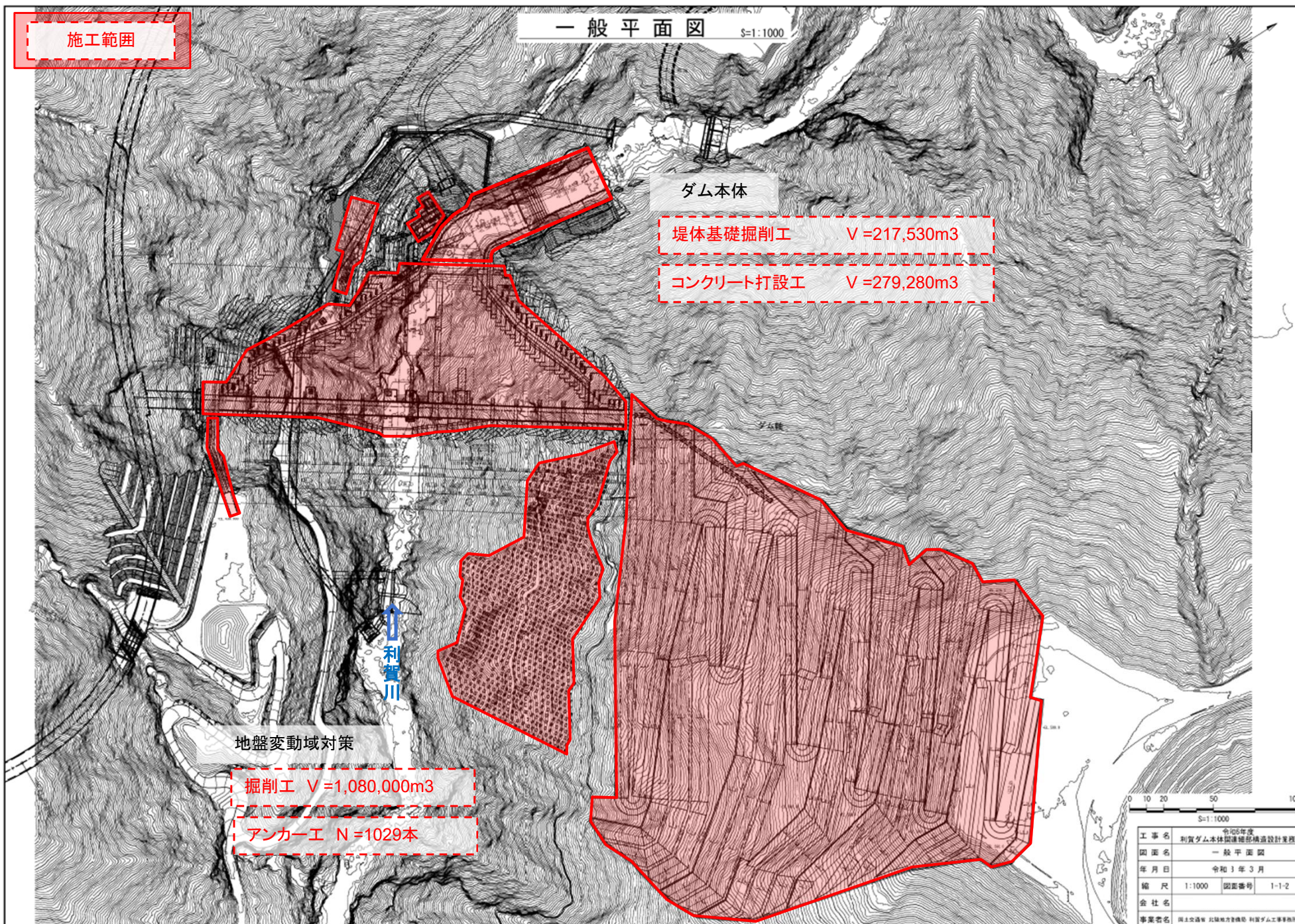
- ・ダム本体の施工は、まずダム本体の基礎となる十分な強度の岩盤まで掘削を行います。
- ・掘削が完了したのち、コンクリート打設にあたってはRCD工法+拡張レヤ工法で進めます。
- ・コンクリート打設は冬期休止を含め約4年間行います。

利賀川

利賀ダム完成イメージ（上流より）



利賀ダム本体建設工事 平面図

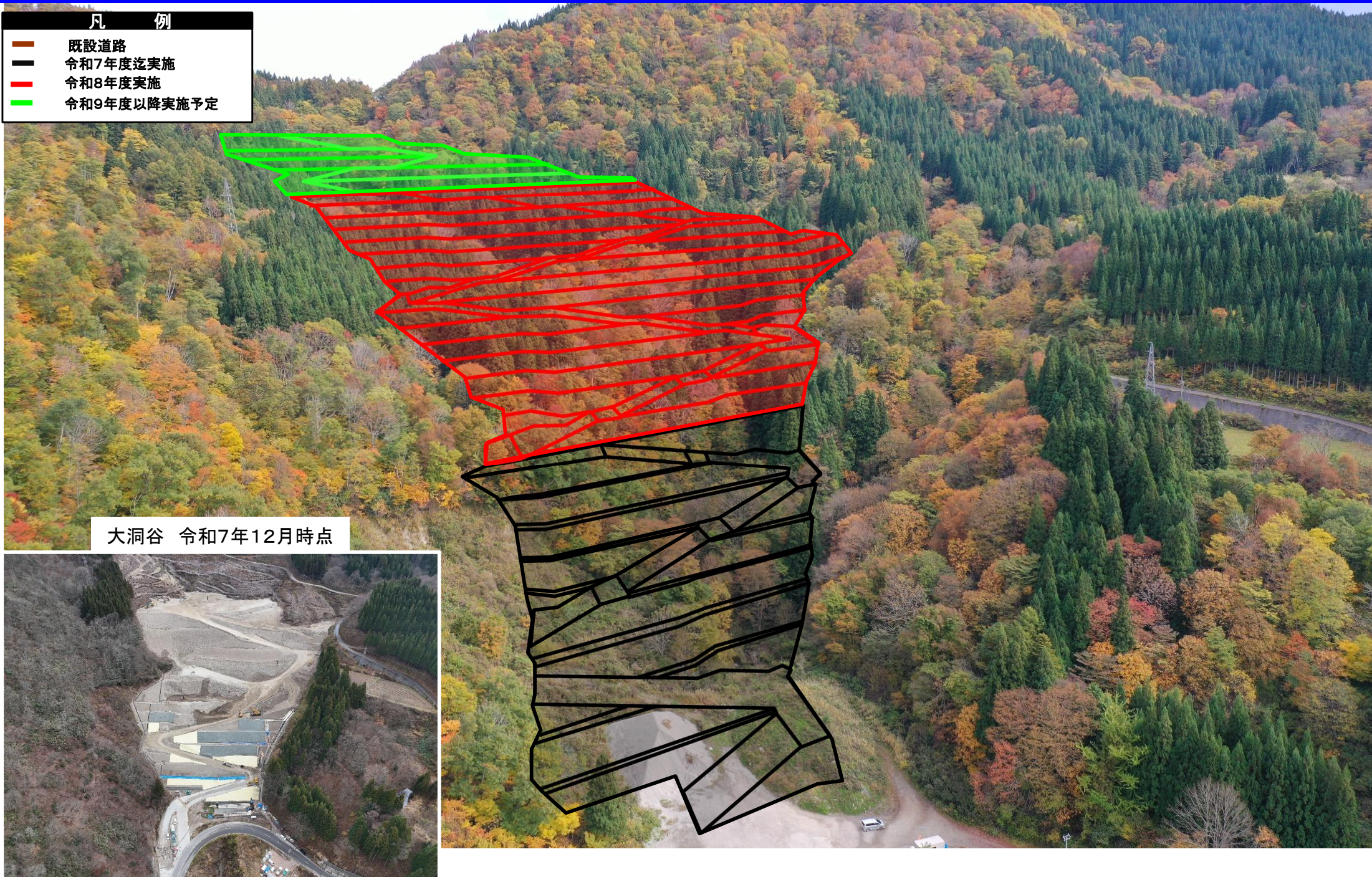


利賀ダム本体建設（第1期）工事 実施状況



①利賀ダム本体建設（第1期）工事（大洞谷）

- 凡 例
- 既設道路
 - 令和7年度迄実施
 - 令和8年度実施
 - 令和9年度以降実施予定



大洞谷 令和7年12月時点



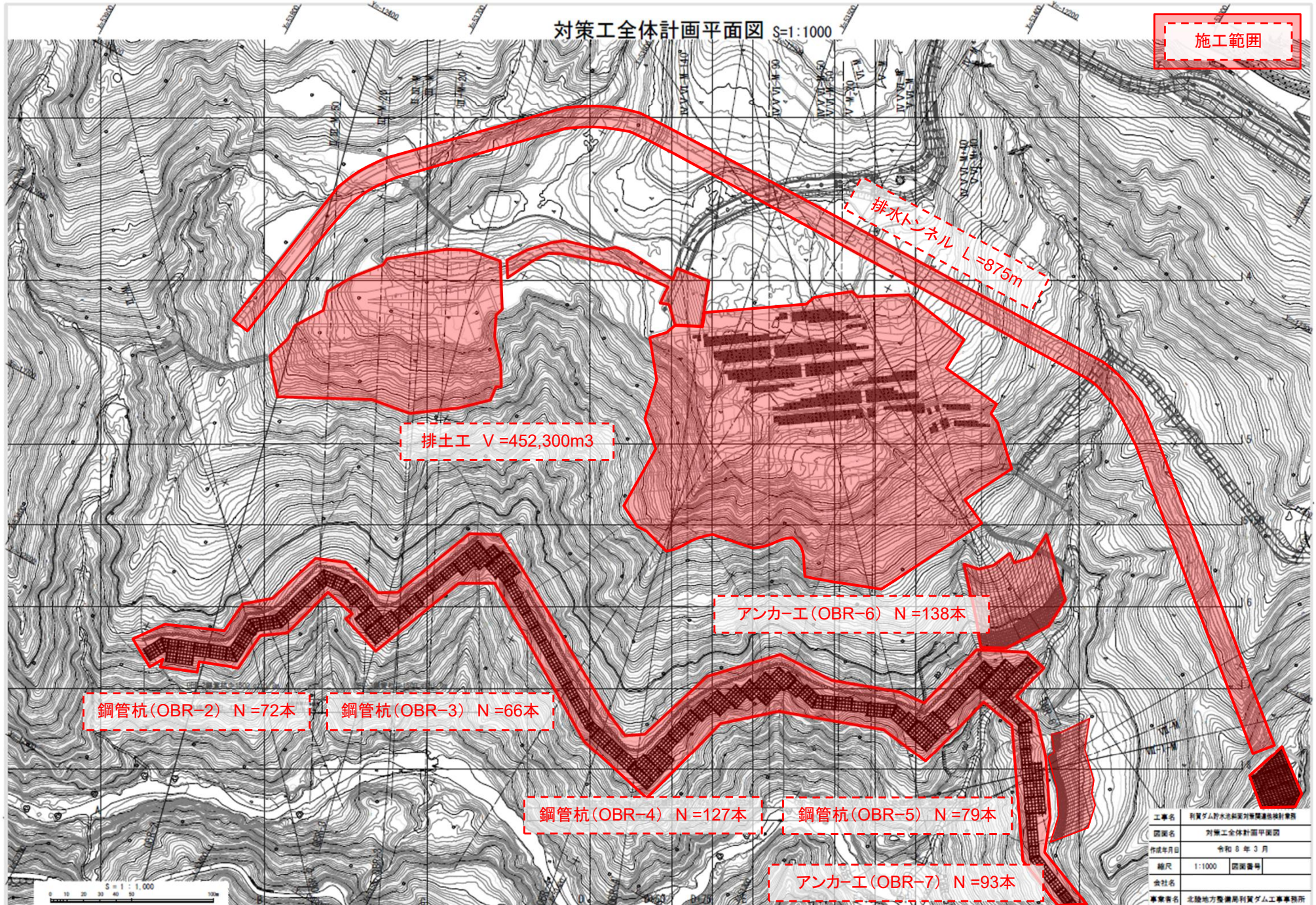
② 押場地区貯水池法面対策工

CIMモデル

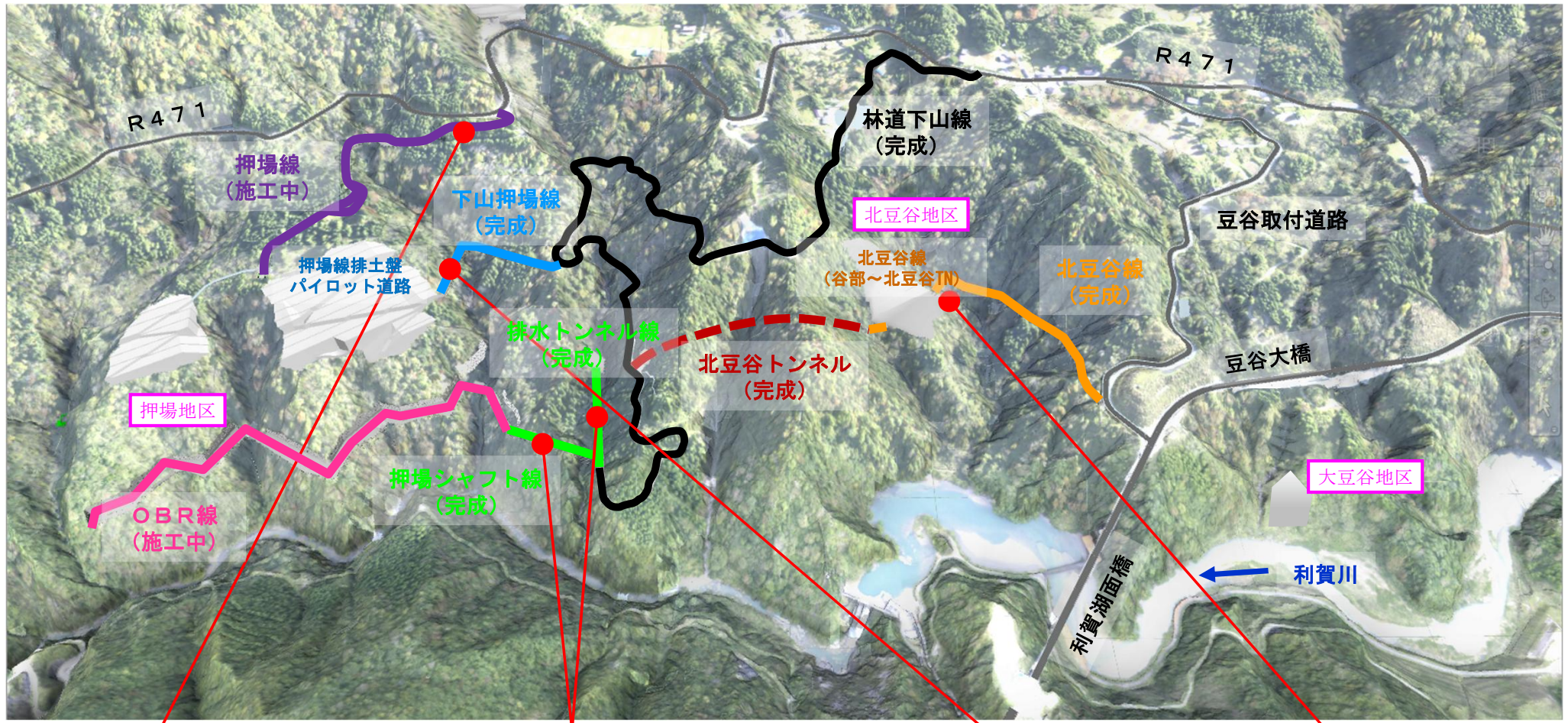
押場地区は、貯水池法面対策として
排土工・排水トンネル・鋼管杭工・アンカー工により対策します。



押場地区貯水池法面対策工事 平面図



貯水池斜面对策工 進入路計画

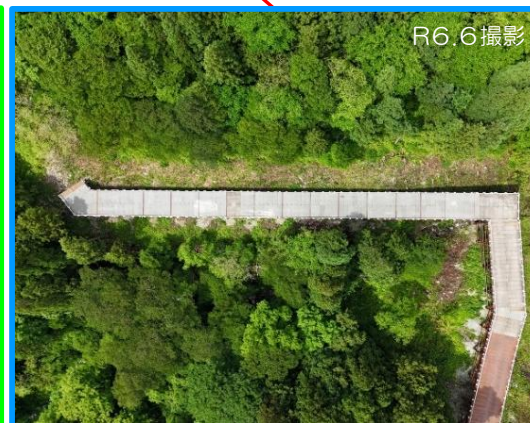


⑧押場進入路その8工事

押場線 (押場進入路その8工事)



押場シャフト線・排水トンネル線 (完成)



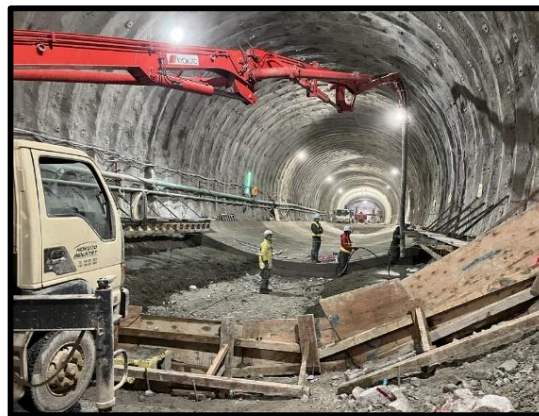
下山押場線 (完成)



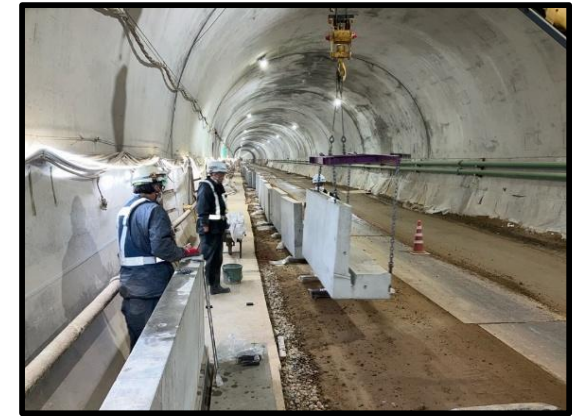
北豆谷線 (完成)



覆工状況



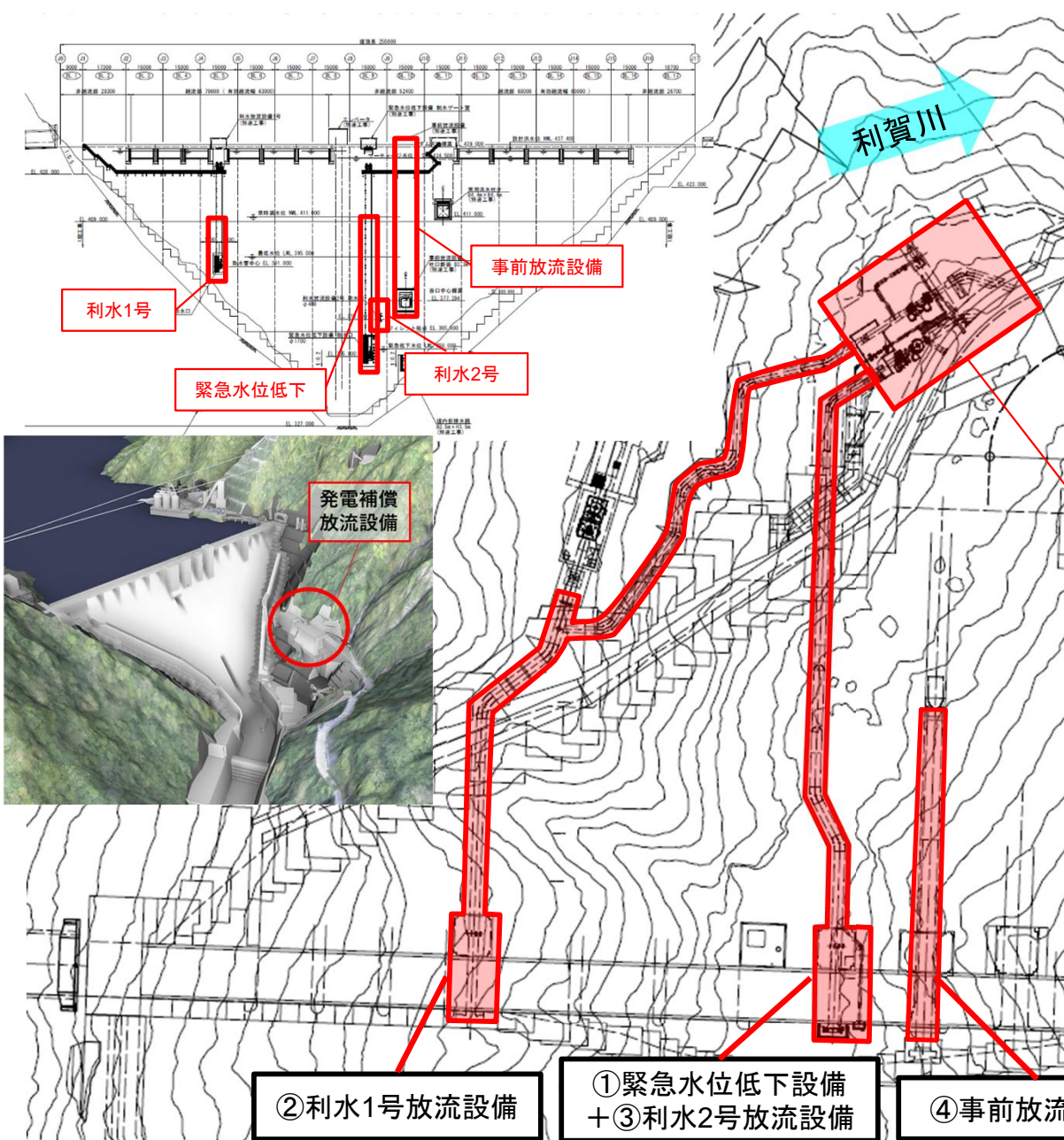
インバート打設状況



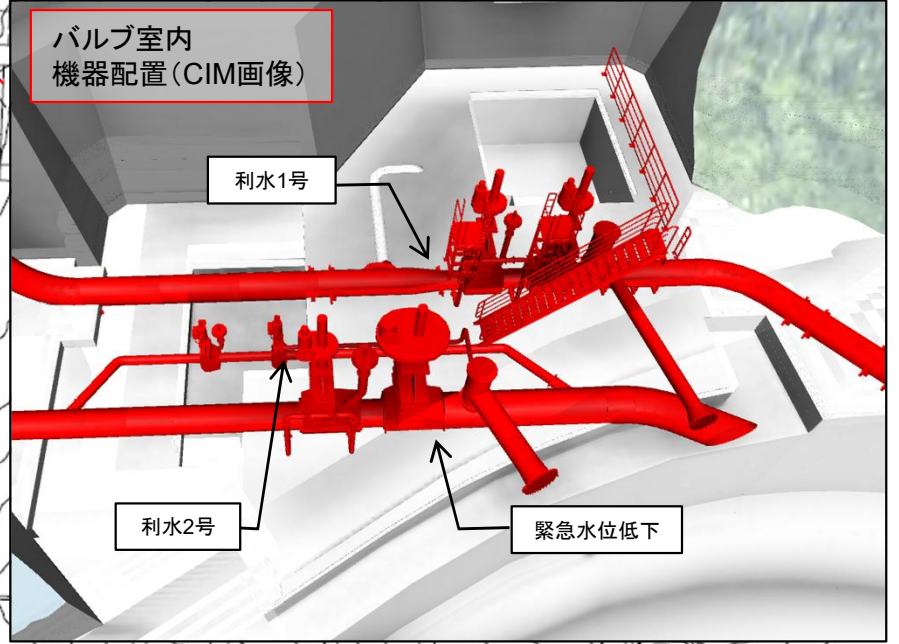
監査歩廊設置状況

④利賀ダム緊急水位低下設備・利水放流設備(第1期)工事

⑤利賀ダム発電補償放流設備(第1期)工事・⑬利賀ダム事前放流設備工事



- 【各設備の役割】**
- ①緊急水位低下設備
緊急時に1m/日の速度で貯水位を低下させる設備。
 - ②利水1号放流設備
利賀川本川の維持流量(最大0.6m³/s)を放流する設備。
 - ③利水2号放流設備
夏季に利水1号放流設備からのダム上層水(温水)、利水2号放流設備からの下層水(冷水)をそれぞれ放流し、減勢工内で混合することで下流への環境負荷低減を図るための設備。
放流管の一部を緊急水位低下設備と共有している。
 - ④事前放流設備
貯水位を低下させて、その容量を洪水調節に転用するための放流設備。



⑨北豆谷貯水池法面对策工事

令和4年11月撮影

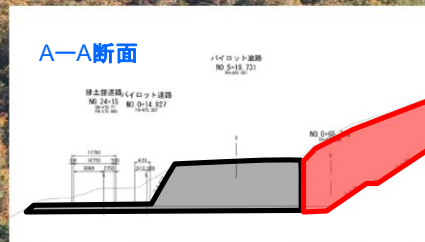
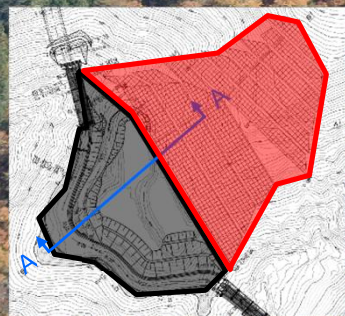
- 凡 例
- 既設道路
 - 令和7年度迄実施
 - 令和8年度実施
 - 令和9年度以降実施予定

国道471号

北豆谷トンネル

⑨北豆谷貯水池法面对策工事

至
下山線



北豆谷 令和7年9月時点



サーチャージ水位
EL. 434.5m





← 利賀川

湖面橋

至
豆谷大橋

⑥、⑦、⑩、⑪利賀地区盛土及び河道付替他工事、付替市道整備他工事 他

令和元年5月撮影

| 凡 例 | |
|---|-------------|
|  | 既設道路 |
|  | 令和7年度迄実施 |
|  | 令和8年度実施 |
|  | 令和9年度以降実施予定 |

付替河道 令和7年11月時点



利賀川

⑪喜三郎建設発生土受入地整備他工事

⑩利賀ダム付替市道整備他工事

下島大橋

利賀川

現市道

仮橋

利賀地区盛土 令和7年11月時点

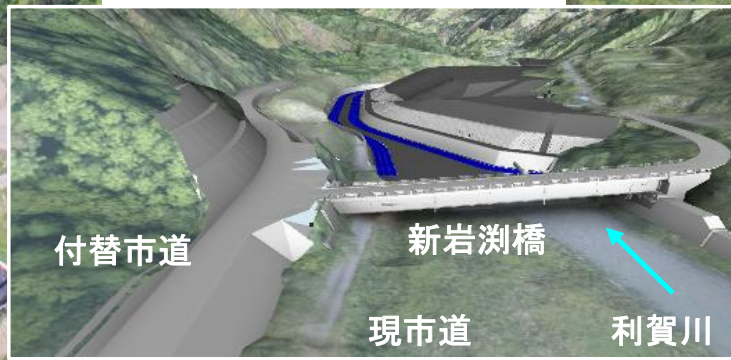


利賀川

⑦利賀地区盛土及び河道付替他工事

⑥ 岩渚地区橋梁上部工製作架設工事

付替市道 整備計画CIMモデル



付替市道

新岩渚橋

現市道





利賀川

岩渚地区橋梁 令和7年11月時点



利賀川

令和7年4月撮影

| 凡 例 | |
|---|-------------|
|  | 既設道路 |
|  | 令和7年度迄実施 |
|  | 令和8年度実施 |
|  | 令和9年度以降実施予定 |





利賀トンネル1工区 坑口

⑩利賀ダム付替市道整備他工事



⑪喜三郎建設発生土受入地整備工事

令和元年5月撮影

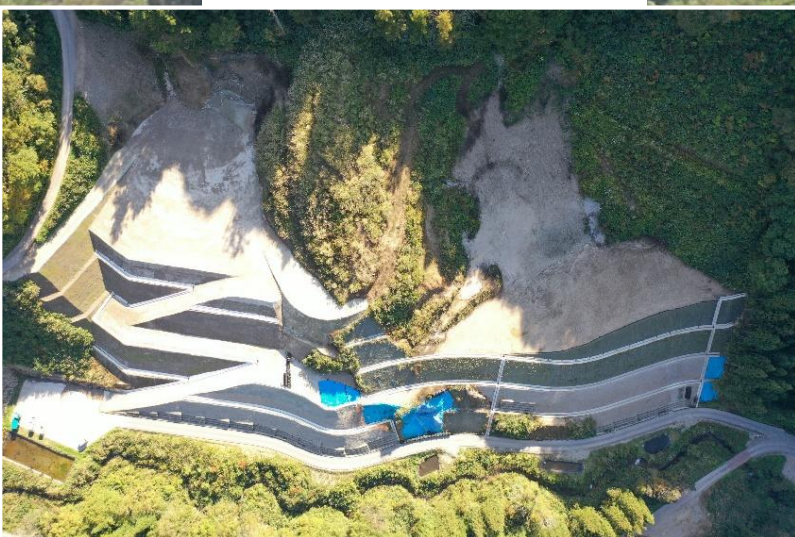
| 凡 例 | |
|---|-------------|
|  | 既設道路 |
|  | 令和7年度迄実施 |
|  | 令和8年度実施 |
|  | 令和9年度以降実施予定 |

喜三郎土砂置場



喜三郎谷

喜三郎谷 令和7年11月時点



百瀬川

市道喜三郎線

喜三郎橋

至 利賀市民センター

至八尾

利賀トンネル（仮称）2月3日(火)貫通!

令和8年2月3日(火)に利賀トンネル(仮称)1工区2工区間にて利賀トンネル(仮称)が貫通しました。
利賀トンネル(仮称)(L=4,963m)は利賀ダム工事用道路として、後に国道471号バイパスとして活用するものとして建設を進めているものです。1工区(L=1,398m、令和7年2月施工分界点到達)、2工区(L=2,365m、令和8年2月施工分界点到達)及び河床進入工区(L=1,200m、令和5年3月完成)の3分割で発注され、利賀トンネル3工区(平成25年11月完成)とあわせて利賀村長崎から押場までが1つに繋がったこととなります。なお、利賀トンネル(仮称)は当面工事専用道路として使用され、一般車両の通行はできません。将来的に安全設備を整えた後に、一般車両が通行可能となる予定です。



関係者による万歳三唱



関係者全員での記念撮影



トンネル貫通の瞬間は国土交通省利賀ダム工事事務所
公式YouTubeチャンネルでもご覧いただけます!

<https://www.youtube.com/channel/UCSh6JqchktwZufKVq2WH0Jg>



担い手確保の取り組み

学生への取り組み

- ・ 出前講座
- ・ 現場見学 他



現場見学（建設系大学生）



施工業者による点群データ紹介



設計業者によるCIM紹介



現場見学（建設系大学生）



現場見学（建設系高校生）



現場見学（建設系高校生）



現場見学（公務員試験受験予定者）

リモート出前講座（土木系高専生）20

■ダム事業に必要な調査・設計を精力的に進めます。



第13回事業監理委員会
(令和7年7月11日)



土木研究所及び国土技術政策総合研究所と現地視察
(令和7年11月4日)



環境に関する現地調査
～交通量、騒音・振動調査の状況～
(令和7年度)



流量観測に関する現地調査
(令和7年度)



第4回環境モニタリング委員会 (WEB)
(令和8年2月27日)

“利賀ダム見学会2025”の開催

10月4日（土）に、利賀ダム連絡協議会、利賀ダム建設口山地区対策協議会主催による「利賀ダム見学会2025」を開催しました。安全対策協議会としても皆様と協働して、開催準備から当日の運営のお手伝いをしました。

今年は、マイクロバスに乗り、①地盤変動域対策工、②下島大橋、③利賀湖面橋を実施しました。

当日は、幅広い世代の住民の方々64名に参加していただき、利賀ダム建設工事の今を体感して頂きました。地域の皆様、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

日時: 10月4日(土) 10:00スタート
集合場所: 利賀市民センター(9:45受付開始)

見学場所
利賀市民センター
②下島大橋
③利賀湖面橋

①地盤変動域対策工
(旧ダム展望台)

募集人数……先着60名
参加申込べ切……9月25日(木)
参加申込……利賀市民センターまで(電話 0763-23-2046)
参加費無料

◇参加申込について(お願い)※事前の申込が必要です

連絡協議会会長の挨拶



下島大橋より下流を見学



地盤変動域対策工を見学



利賀湖面橋より地盤変動域を見学



利賀ダム工事事務所の紹介①（DXの取り組み〔3D情報サイトの開設〕）

『3D情報サイト』

- 設計成果であるCIMモデルデータをArcGISで、また、360°カメラによる現地画像を提供（進捗状況は定期的に更新）するとともに、UAV撮影映像によるバーチャル空中散歩の体感ができる『3D情報サイト』を事務所HPに掲載（R4～）
- ArcGISで動画を作成、転流工等の工事の様子と合わせYouTubeに投稿
- 誰もが、**利賀ダムの”いま”や“将来現れる姿”**を解りやすく、そして**自分の自由な視点場**で、見たいものを見れるように。

⇒現場との距離感、時間の垣根をとりはらうことで、利賀ダムの印象、認知の深化を狙う。

TOGA DAM CONSTRUCTION OFFICE

利賀ダムGIS

👉 事務所ホームページのこちらをクリック！

利賀ダム 3D情報サイト
<https://www.hrr.mlit.go.jp/toga/kouji/gis.html>

※スマートフォンでも閲覧可能。

利賀ダム 3D情報サイト

BIM/CIM映像

利賀川の空撮動画や利賀トンネル工事における大迫力の発破映像等を視聴することができる「利賀ダム工事事務所の動画」も視聴可能。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/toga/kouji/movie.html>

YouTube JP 利賀ダム

全体概要の動画はYouTubeでも公開中！
<https://youtu.be/H2NNGt2dC-o>

利賀ダム工事事務所の紹介②（DXの取り組み [DXルーム]）

D X技術（C I M）による完成イメージ動画などを放映中！

利賀ダムDXルームを令和3年10月から利賀市民センター内にて運営しています。

常設展示

■ 説明パネル

- ☞ 利賀ダム建設事業の説明
- ☞ 利賀ダムの自然環境
- ☞ 利賀ダム周辺の地質

ダムサイトの地質って恐竜時代にできたものなんだ！



■ ボーリングコア（手でさわれます）

■ デジタル映像の放映

- ☞ 利賀ダム完成イメージC I M動画
- ☞ 着工からダム完成までの4 D C I M動画
- ☞ 工事動画

ダムができるとこんな感じになるんだね！



■ 利賀ダム貯水池ジオラマ



利賀市民センター1F 入口



地質説明パネル



ボーリングコア



貯水池ジオラマ



完成イメージC I M



4 D C I M



完成イメージC I M動画などは
YouTubeでもご覧いただけます。「利賀ダム YouTube」で検索



利賀ダムDXルームは
平日（8:30～17:15）
見学可能だよ



利賀ダム工事事務所の紹介③（ホームページ）

◆利賀ダム工事事務所のホームページで工事の進捗状況等をご覧ください

②バーチャル現場見学・バーチャル空中散歩

①利賀ダム工事情報

利賀ダム本体建設（第一期）工事（令和6年度利賀ダム工事情報）

※注者 清水・沢池特定建設工事共同企業体
 場所 富山県砺波市利賀村地先
 工期 令和6年3月5日～令和10年2月28日

◆令和6年8月

下流より上流を望む

工事状況

- 【地盤変動地】 8/26から掘土工（大湧谷への土運搬）を開始しました。
- 【本体工】 現在伐梁作業中。9月より仮設橋の撤去を開始予定です。
- 【下流地区】 資材製造設備の造成準備工に着手しました。

利賀ダム工事事務所の紹介④

○ダムカード【利賀ダム（建設中）】を配布しています！

利賀ダム工事事務所では、利賀ダム建設事業をより知っていただくためにダムカードを作成し、利賀市民センター、利賀Store（道の駅利賀内）、利賀ダム工事事務所で配布しています。

事業の進捗に応じてカードの内容も刷新していく予定です。

※利賀ダム工事事務所で受け取りの場合は、利賀市民センター入口「ごさいしょ利賀」の看板を撮影して写真を提示する必要があります。
配布場所、配布時間などの詳細は利賀ダムホームページに記載しています。

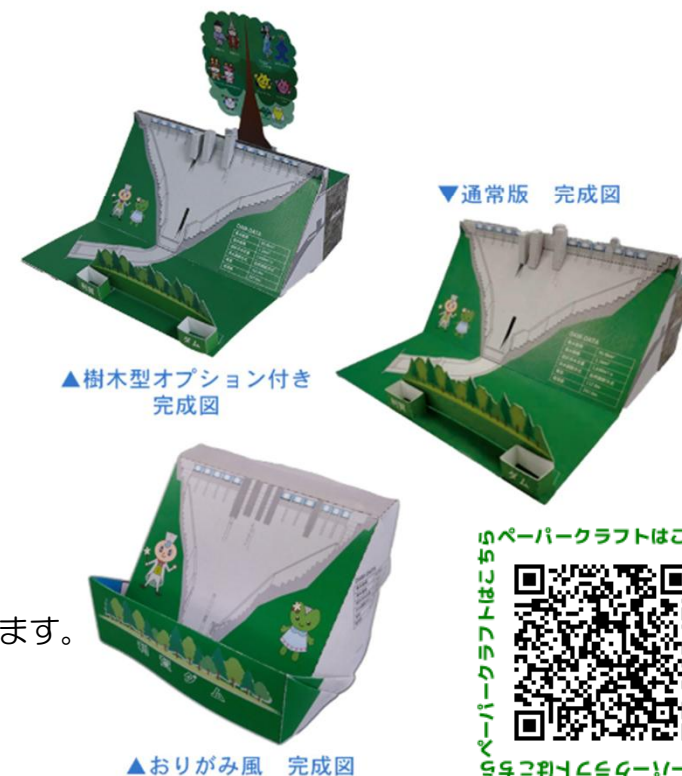


○利賀ダムをペーパークラフトで建設しよう！

ペーパークラフトで利賀ダムを作成することにより、ダム全体像を容易に想像することができます。

利賀ダムを皆さんの手でいち早く『建設』してみたいか、いかがでしょうか。

※ペーパークラフトは利賀ダム工事事務所ホームページからダウンロードすることができます。





利賀ダム管内の風景

